記者発表資料

平成２４年１２月１１日
東北地方整備局

「フロンティア事業に係る最終報告会及び アドバイザリー事業（新事業関係のみ）に係る経過報告会」を開催します！

「建設企業の連携によるフロンティア事業」において選定された企業による最終報告会及び「建設企業のための経営戦略アドバイザリー事業」で平成24年度に出口支援対象企業に選定された企業による経過報告会を下記のとおり開催します。

本報告会は、フロンティア事業の各連携体による取り組みの成果報告及びアドバイザリー事業の出口支援対象事業者による取組状況の報告と、それらの事業の課題等について意見交換等を行い、各連携体及び出口支援対象事業者の情報共有等を促進することを目的とするものです。

記

○日　　時　　平成２４年１２月１３日（木）１３：３０～１８：００

○場　　所　　ハーネル仙台　蔵王Ｂ・Ｃ
（仙台市青葉区本町２－１２－７）

○出 席 者　　フロンティア事業者
アドバイザリー事業者（新事業関係のみ）
アドバイザリー事業　高橋エリア統括マネージャー
各県建設産業振興担当
国土交通本省
東北地方整備局
一般財団法人建設業振興基金

○議事次第
１．開会挨拶
２．出席者紹介
３．取組み事例の紹介
４．各連携体及び事業者における課題等についての意見交換等
５．連携体の展示ブース見学
６．閉会
（取材は「３．取組み事例の紹介」までといたしますのでご協力お願いします。）

＜発表記者会　：　青森県政記者会、岩手県政記者クラブ、宮城県政記者会
秋田県政記者会、山形県政記者クラブ、福島県政記者クラブ
東北電力記者会、東北専門記者会＞

＜問い合わせ先＞　国土交通省　東北地方整備局　建政部　計画･建設産業課
電話　022(225)2171(代表)
計画･建設産業課長　片川　覚　(内線6121)
建設専門官　大崎　達成　(内線6152)

建設企業の連携によるフロンティア事業　出席予定者

事業概要								
No.	応募事業名	連携体名	構成員数	分野	概要	事業管理者	連携体or建設企業	（所在地）
1	建設企業の連携によるフロンティア事業	もみ殻を原料とした地球に優しい新バイオマス燃料事業化推進連携体	2(2)	環境 農業 エネルギー	厄介者のもみ殻を青森県の貴重な天然資源とした、環境にやさしい新バイオマス燃料（籾殻圧縮燃料）の製造・販売・販路開拓、及び、燃焼装置設置に伴うエコ住宅を推奨・提案し、地球環境にやさしい事業所として推進する。	（株） 白川建設	建設企業	青森県 中泊町
2	北東北大地の螺子基礎推進連携体	ｽﾊﾟｲﾗﾙ基礎杭（大地の螺子）を活用した防雪柵基礎工法推進連携体	5(2)	維持管理	防雪柵＋スパイラル基礎杭の共同商品開発・同普及活動・同接続金具製造（検討）事業、社会実験実証で青森県・近隣エリアへ普及、社会実験で従来型防雪柵基礎（鉄杭＋コンクリート）と環境的・安全的・経済性優位性を実証するもの。	大見海事工業（株）	建設企業	青森県 大間町
3	寒冷地で高齢者に冬暖かく、夏涼しい「ノンカーボンハウス」の提供	工藤建設・鈴木建築連携体	2(2)	環境 リフォーム	住宅のリフォームや新築住宅の建設で「寒冷地で高齢者に冬暖かく、夏涼しいノンカーボンハウス」を提供する。工藤建設が再生可能エネルギー部門を担当し、鈴木建築が断熱工法を担当する。	工藤建設（株）	建設企業	岩手県 奥州市
4	「木のトレーサビリティ」を組合せた「いわて型木質資源オープンリサイクル」の事業化	いわて型木質資源オープンリサイクル協議会	2(2)	林業	建設業の技術・ノウハウを活用し、間伐作業の促進や林業施行の効率性を実現し、山林から住宅につながる「木のトレーサビリティ」を組合せた建築用材などへの木質資源のオープンリサイクルにより事業化を実現する。	（株）水清建設	建設企業	岩手県 矢巾町
5	「雪に克ち、自然エネルギーを活かす」多雪地型ハウスの開発・施工及びきのこ栽培・乾燥加工の事業化	西和賀きのこ観光農園組合	3(2)	農業	「雪冷房システム」のノウハウを発展させ、雪に克ち、自然エネルギーを活かす多雪地型ハウスの開発・施工による建設分野の受注拡大とともに、このシステムを活用したきのこ栽培と乾燥加工の高付加価値化を進める。	（有）薄井組	建設企業	岩手県 西和賀町
6	RPFを原料とした地域熱エネルギー供給	地域熱エネルギー供給協議会	8(2)	環境 エネルギー	地域の廃材や間伐材等、廃プラスチック類等の未利用資源を原料として固形燃料を製造する事業を立ち上げるとともに、寒冷地域における貴重な暖房・加温等熱源用燃料として利用できる枠組みを構築する。	（株） 小野建設	建設企業	秋田県 羽後町
7	地域の活性化事業	6次産業創出連携体	3(2)	農業	食品加工場新設の時期及び規模等を決定するために、市場可能性分析・客先ニーズ調査を行う。落花生の試行的栽培を行い、商品化につなげる。	山和建設（株）	建設企業	山形県 小国町
8	地域貢献型コンクリートメンテナンス工法の開発・普及拡大	会津土建・渡辺・日コン技術橋梁技術開発協議会	3(2)	維持管理	平成20年3月にJIS化、同年8月に土木学会設計施工指針が刊行されたステンレス鉄筋を使用した高耐久プレキャスト部材を活用し、LCC最小化を実現するコンクリート構造物の補修・補強工法を開発、普及拡大を実践するもの。	会津土建（株）	建設企業	福島県 会津若松市

建設企業のための経営戦略アドバイザリー事業（新事業関係のみ）　出席予定者

事業概要			
No.	会社名	概要	（所在地）
1	高橋鉄工所	本業は一般鉄筋建設工事、溶接、鳶、土工で従業員4名の.零細企業であるが、新事業進出（鶏肉加工・唐揚等販売）が経営に好影響を与えており、新規の雇用も生じた。出口支援では現存する同様の店舗の住み分け、販路拡大などについて指導・助言を行っていく。将来的にはフランチャイズ展開を考えており、成功すれば零細建設企業の成功事例として模範と成り得る。	岩手県 紫波町

【参考】

建設企業の連携によるフロンティア事業

建設企業が連携の強化を図り、技能者等を新規に雇用することにより、維持管理、エコ建築、耐震、リフォーム等の成長が見込まれる市場の開拓を図るための検討や試行的実施に必要となる経費を助成。

【要件等】
- ・少なくとも2社以上の建設企業の連携体
- ・技能者、技術者、若年者その他の事業に必要な者を新たに1名以上雇用

【助成額】
- ・上限1000万円を助成（事業の熟度が高く、当初の事業計画以上に成果が上がり、他への波及効果が高いと見込まれる連携体には追加で500万円）

【選定状況】
- ・東北は、22件の応募があり、10件を選定　（全国では応募251件で選定91件）
- ・追加助成は、7件の応募があり3件を選定　（全国では応募71件で選定32件）

建設企業のための経営戦略アドバイザリー事業

中小・中堅建設企業の新事業展開、企業再編・廃業等の経営戦略の実現を支援するため、「経営戦略相談窓口」を設置し、「エリア統括マネージャー」の統括のもと、各分野の専門家から構成される「建設業経営戦略アドバイザー」によるアドバイスを実施。（入口支援）

特に新事業展開、企業再編・廃業に関してはアドバイザーによる支援チームの組成、目標達成まで継続支援。（出口支援）

【入口支援】
- ・1企業あたり2回まで無料
- ・受けた相談について、エリア統括マネージャーが相談企業に電話連絡し、相談に応じます。必要に応じて、面談の日時を調整の上、直接赴き、又は、建設業経営戦略アドバイザーを選定・派遣し、アドバイスを行う。
- ・東北地区の受付実績は以下のとおり。
  - 平成23年度　：86件
  - 平成24年11月末まで　：67件

【出口支援】
- ・入口支援を実施した建設企業の中から、継続支援企業を選定し、目標達成まで継続的に支援を行う。
- ・東北地区は、平成23年度に6件、平成24年度に4件を選定。

【都道府県及び金融機関との連携について】
- ・各機関とパートナー協定を締結し、建設企業向け経営支援セミナー等へのアドバイザーの無料派遣や出口支援企業に対する支援の連携、出口支援企業の推薦、周知・広報等を連携して行う。
- ・東北地区のパートナー締結状況（平成24年11月末現在）
  - パートナー都道府県：6県　パートナー金融機関：35金融機関